



エロい幽霊は
性的に襲われる話

とある夏の日…
僕は今年から念願の
一人暮らしを
はじめた

シーズンを過ぎての
物件探しだったので
見つかるか不安
だったけど

駅チカで
家賃も安く
風呂トイレ別

驚くほど良い
条件で物件が
見つかった

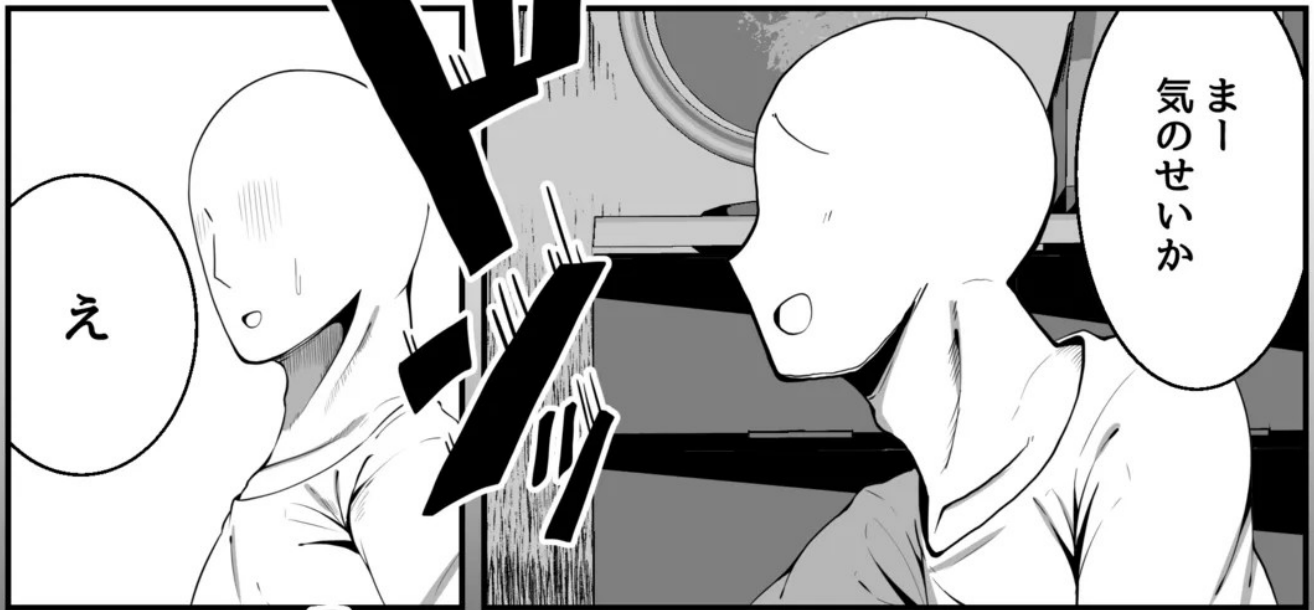
ただいまー

って言っても
誰もいないんだけど

ん？

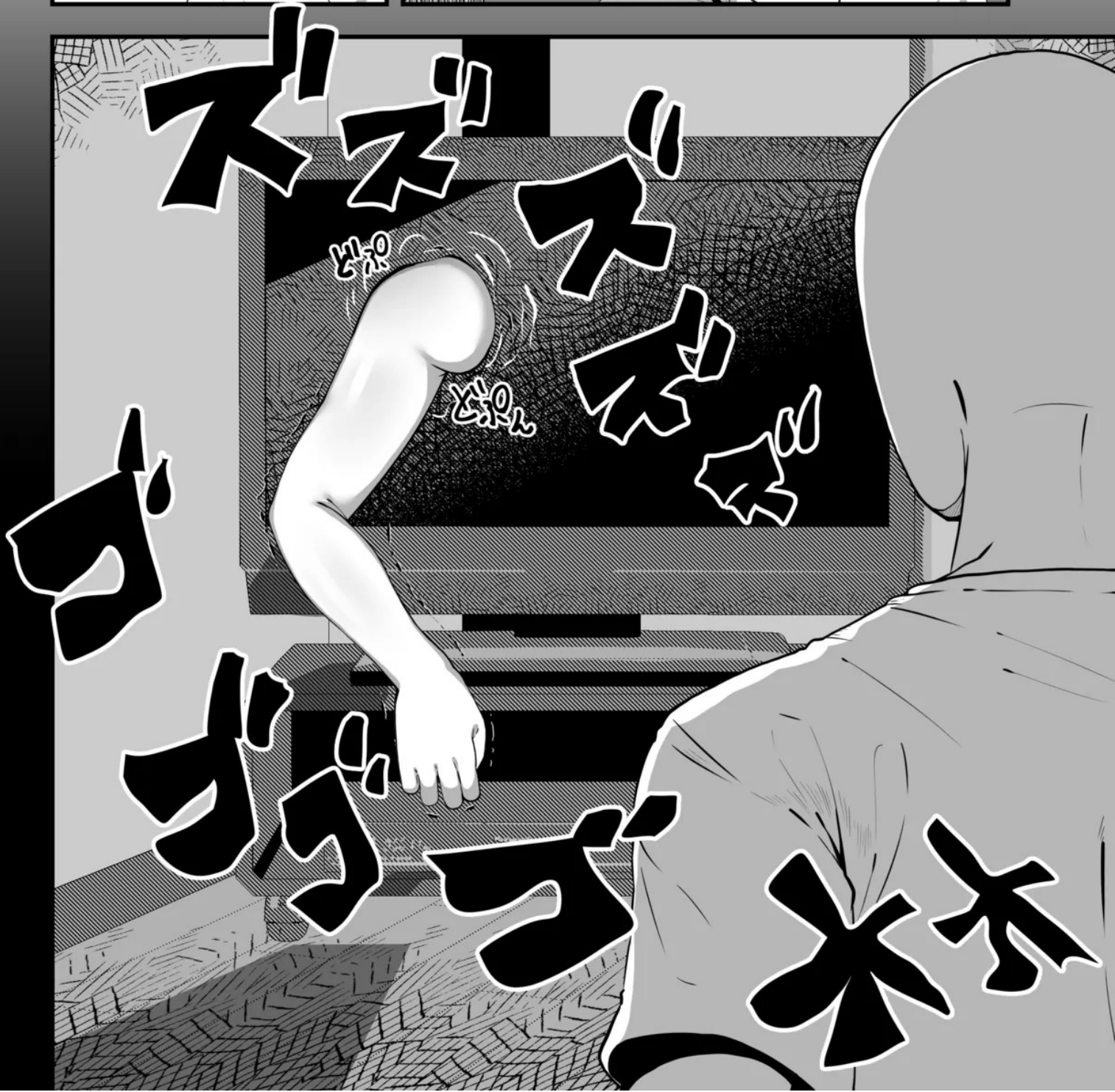
あれ？

朝家出た時と
物の配置が
変わってるような…



まー
気のせいかな

え



ズズズズズズ

ゴ

ゴゴゴ

ズズ

なに!?

ぬ、

なっ!?

えっ
ちよッ

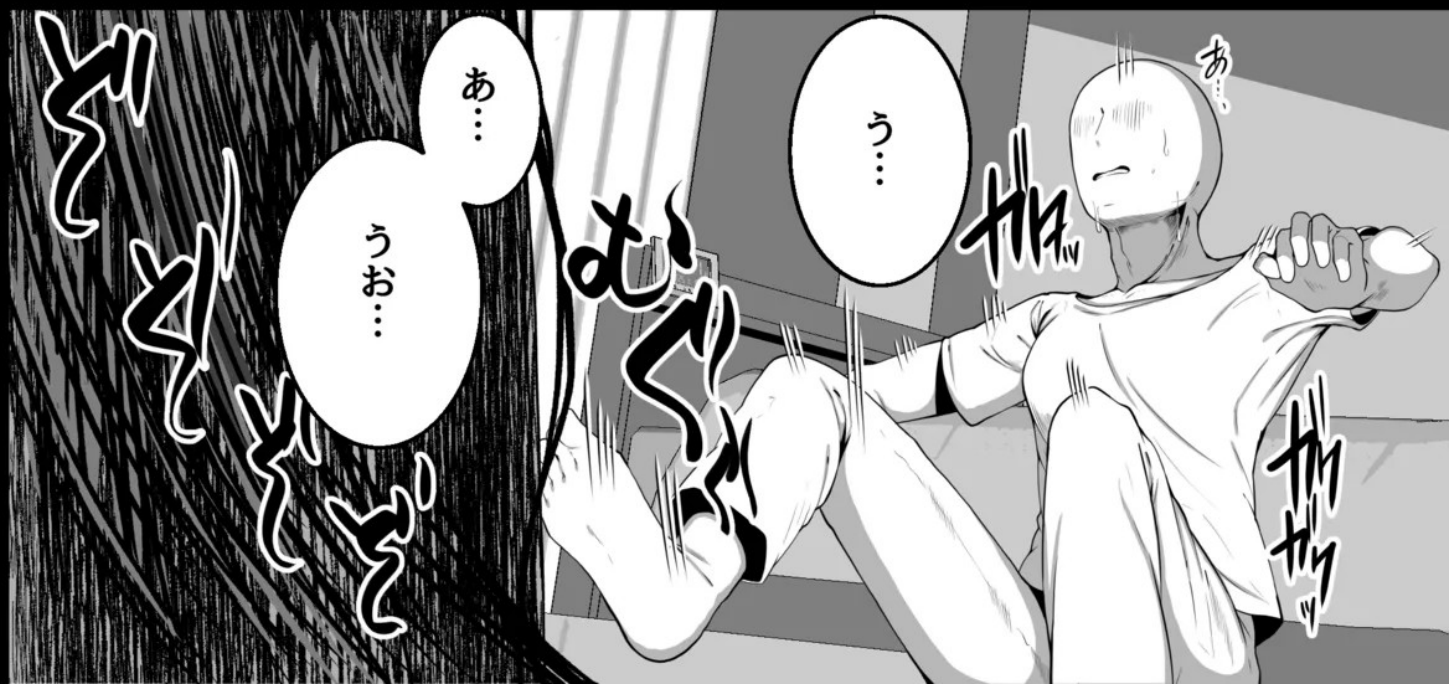
なんか…

ズズズズズズズズ

ぬ、

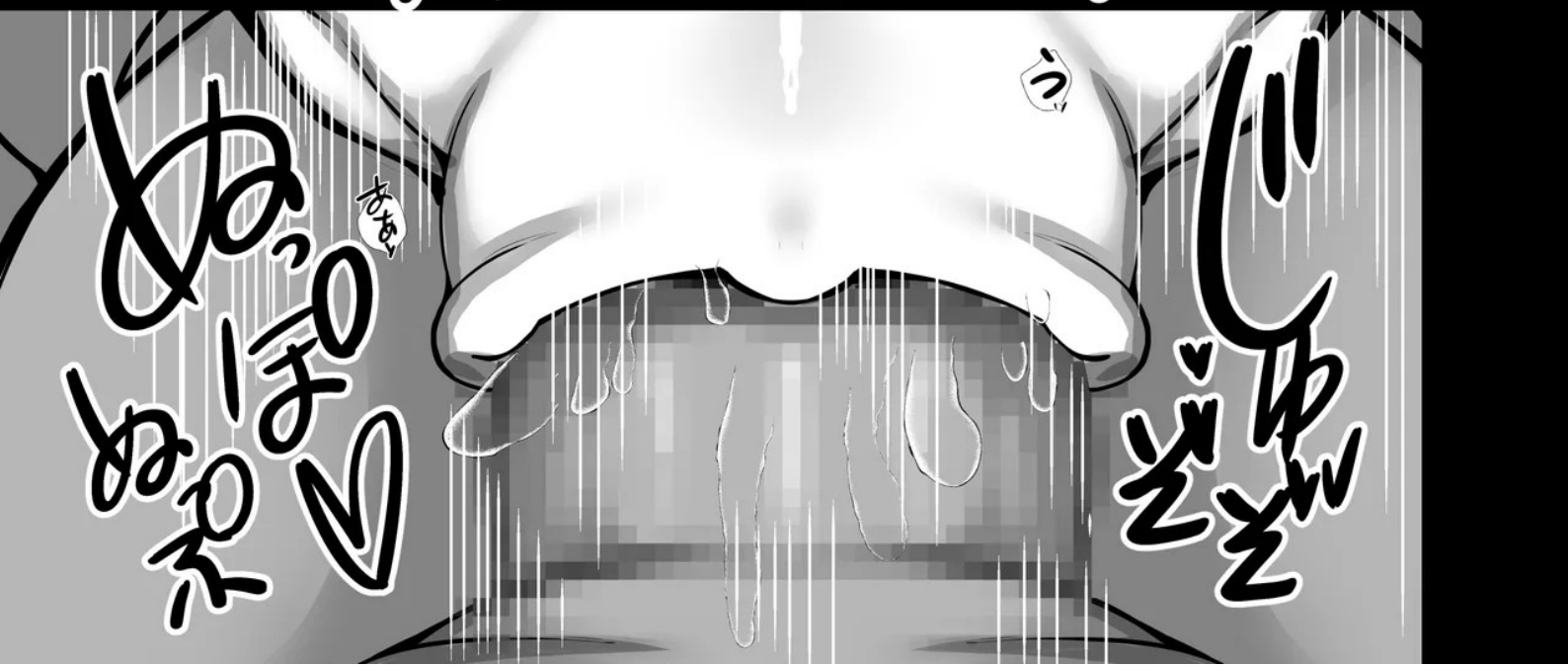
出て……







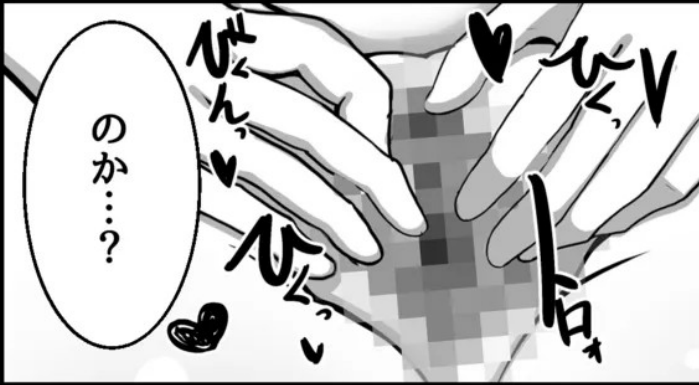




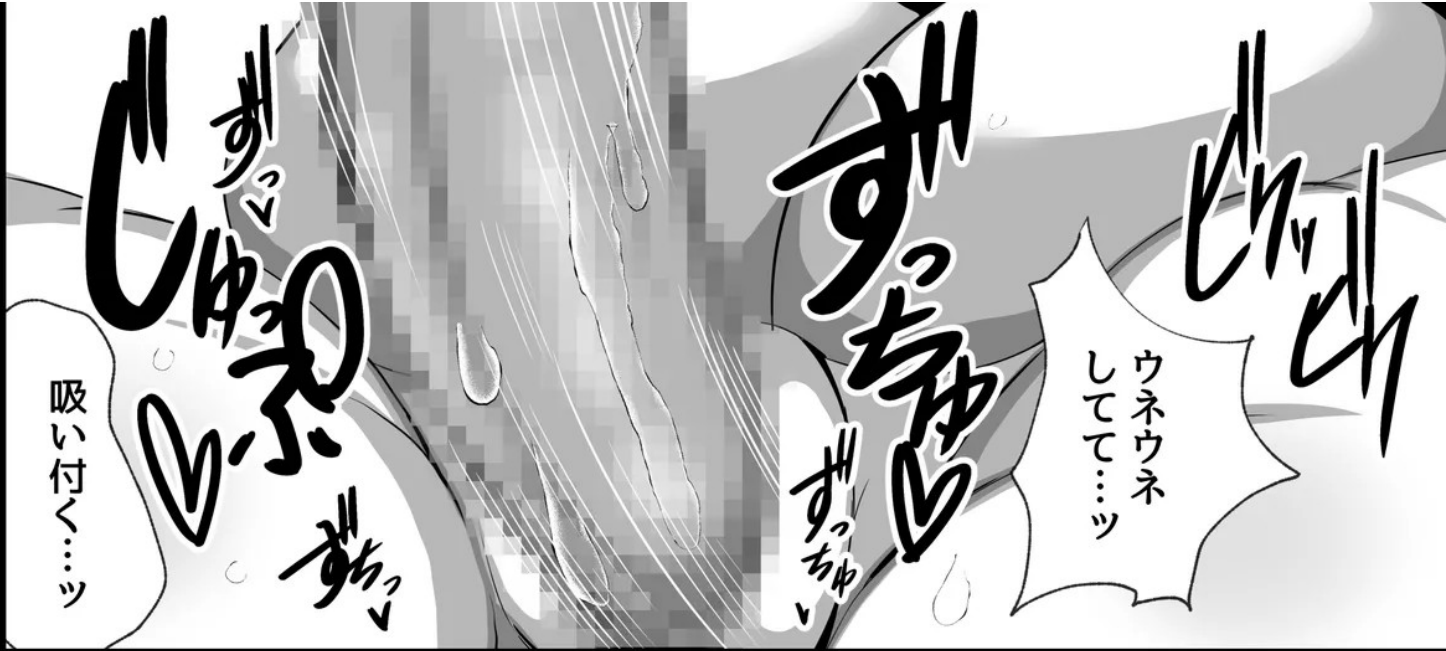














それからも...
毎晩毎晩『それ』は
部屋にあらわれた

な...

あ... ああ...



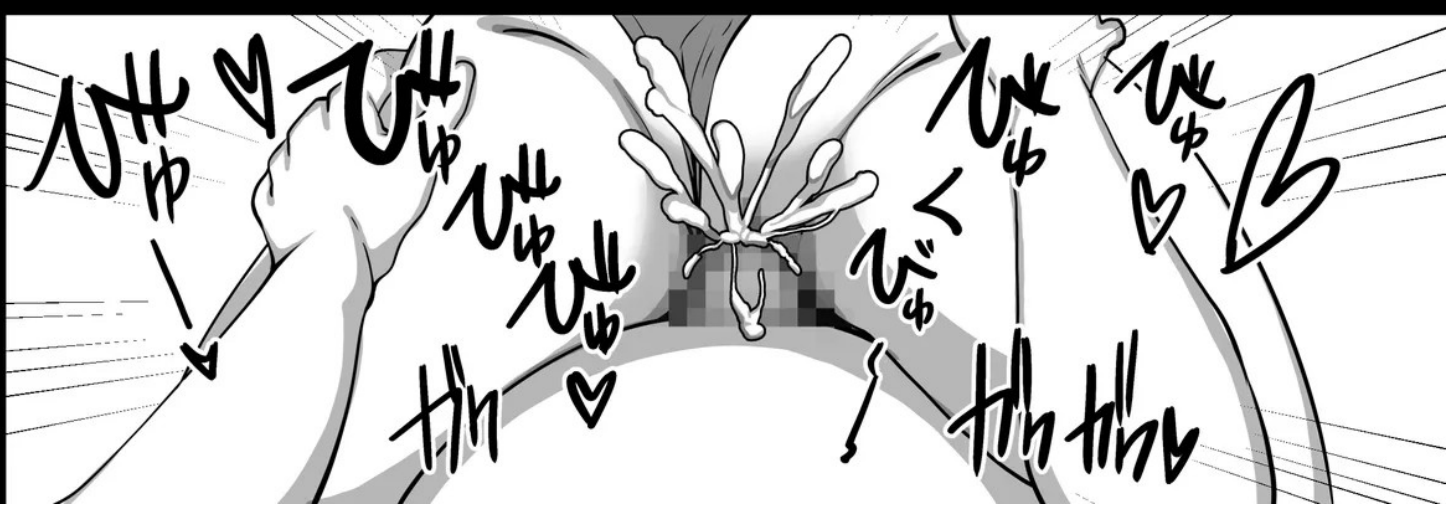
う...

なんで...
ビキニ...?

ゴッ...

その度に
何度も何度も
セックスをした

彼女の極上の肉体は
何度味わっても
最高だ……!



得体のしれない
『彼女』だが
害があるわけでも
ないし

ズッ
ズッ
じゅっ
じゅっ

はじめの頃は
恐ろしかったが
今やそんな感情は
微塵もわいてこない



はあ

むしろ
こんなにエロくて
気持ちが良いのに

あ

はあ

あ

あ

は

怖いなんて
そんなこと
あるわけない！

は

ズンズン

あ

は

ズンズン

♡

ブルン

ブル

ブルン

あ

カク

カク

カク

もはや
愛おしいと
言ってもいい

そう…
最近僕は…

あ

ズン

はあ

ビュビュ

あ



むしろ…
早く夜になって
『彼女』に会いたいと
すら思うようになった

何度味わっても
飽きないカラダだ



このカラダを
独り占めに
している…

その事実がより
興奮を誘う…

もしかしたら
もうとっくに僕は

『彼女』に
憑かれているのかも
しれない…



だけどそんなの
気にもならない

こんな極上の
肉体と…

あぁ…
今日も夜が
待ち遠しい…

好きなだけセックス
できるんだから…!



爆乳

幽
雷
靈

